

覚書(例)

覚書

〇〇株式会社(以下、「甲」という。)と△△株式会社(以下、「乙」という。)は平成〇年〇月〇日付け、締結した貨物運送基本契約(以下「本契約」という。)の第3条(運賃・料金、燃料サーチャージ、附帯作業料金等の諸費用)について、次の通り覚書を締結する。

1 貨物運送の業務範囲

- (1) 甲が取扱う貨物の運送業務
.....(具体的に記載)
- (2) その他上記に附帯する業務
.....(具体的に記載)

2 運賃・料金、燃料サーチャージ、附帯作業料金等の諸費用

(1) 運賃表

業務内容	車種	計算単位	料金	条件
名古屋⇄広島 <small>の運送業務</small>	14トン	運行回数	円	往復運賃、早朝、深夜の時間帯割増あり
名古屋～埼玉 <small>の運送業務</small>	10トン	運行回数	円	片道運賃、早朝、深夜の時間帯割増あり
名古屋市内 配送業務	3トン	8時間	円	駐車場料金等別途支払い

(2) 燃料サーチャージ

別途燃料サーチャージ覚書により適用する。

(3) 料金表

- ・荷持ち、荷下ろし時間：1時間当たり 3,500円/時の割増し
- ・高速道路料金、フェリー料金は実費分を支払
- ・構内作業(フォークリフト) 貨物の積込、取り下ろし 5,000円/時間

3 有効期間

本覚書の有効期間は、平成〇〇年〇月〇日から平成〇〇年〇月〇日までとする。ただし、有効期間満了の6か月前までに双方より書類による別段の意思表示がないときは、本契約は同一条件にて更に1年間更新されるものとし、以降も同様とする。

以上、本覚書を証するため本書2通作成し、甲・乙のそれぞれが記名・捺印のうえ、各1通を保有する。

平成〇〇年〇月〇日

甲

住所

名称

印

乙

住所

名称

印